

LEDユニットについて

- LED光源寿命(光束維持時間)は、40,000時間です。光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- LEDの短寿命の恐れがあるため、直接日光が当たる時間帯は点灯しないでください。

器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル (全国共通番号) 電話 0570-055123

受付時間：9:00～17:30
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル (全国共通番号) 電話 0570-015123
FAX 0570-025123

受付時間：9:00～17:30
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2018年4月現在)

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！



ご使用の際このような症状はありませんか

- スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
- プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
- プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- コードに傷や痛みが見られる。
- グローブ、セードなどにひびが見られる。

ご使用中 故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。

- 安全に関するご注意
- 照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
 - 周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
 - 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

- <保証について>**
- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
 - 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
 - ランプ(LED電球含む)・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。
 - 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
 - 保証期間でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
 - (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (5)施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
 - 保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店またはコイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。
- ※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)本体：1年間 安定器・LED電源/モジュール：3年間	取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号
お買上年月日	
お名前	
ご住所	
電話 ()	

型番 AU47872L・AU47873L

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

警告		この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
！ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	⊘ 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。
⊘ 禁止	この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。→火災・感電の原因になります。	⊘ 禁止	器具を布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。
⊘ 禁止	この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。→早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障などの原因になります。	⚡ アース工事	埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。→樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。
⊘ 禁止	このような場所には取付けないでください。この器具は壁・門柱取付可能器具です。天井・傾斜天井などには取付けできません。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。	⚡ 厳守	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。→アースが不完全な場合、感電の原因になります。
⊘ 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。	⚡ 厳守	タイル面などの取付面に凹凸がある場合はすきまを埋めてください。本体パッキンと取付面とのすきまを防水シールなどで埋めてください。→火災・感電の原因になります。 パッキン外周部にもシール剤を塗りつけてください。
⊘ 禁止	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。	⚡ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

⊘ 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。	⊘ 禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの取付けや、器具の近くにストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。
⊘ 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。	！ 厳守	照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。

■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AU47872L	AC100V	0.10A	5.7W	LED
AU47873L		0.07A	3.5W	

■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 取付面が十分乾燥していることを確認する

器具や取付面の変色の原因になります。

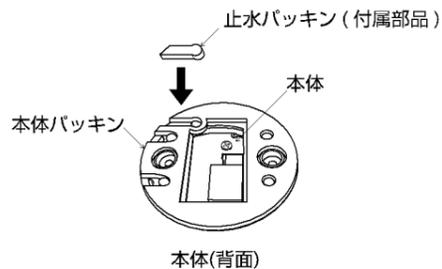
3 メタルラス張り、ワイラス張り、金属板張りの造営物に取付ける場合

器具の金属部分と電氣的に接続しないように施工する。

4 門柱に取付ける場合

付属の止水パッキンを本体に貼付けて使用してください。

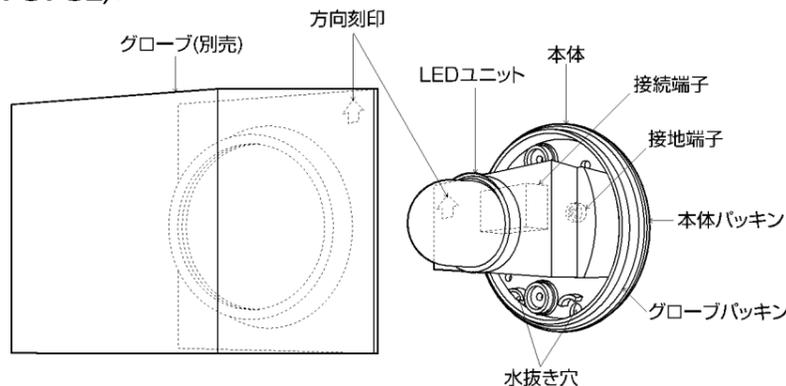
※壁に取付ける場合は使用しません。



■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。

<灯具(AU47872L・AU47873L)>

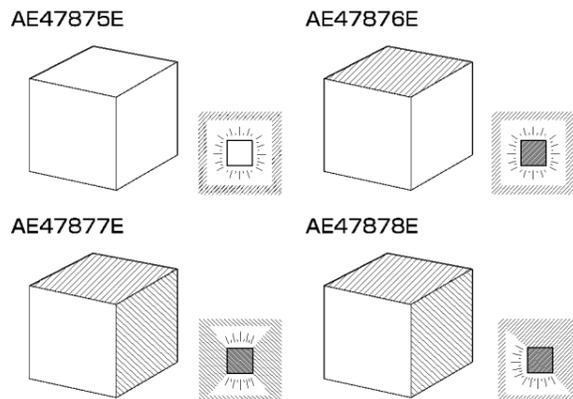


<付属部品>

取付ネジ.....2本

止水パッキン.....1個

<別売グローブ(AE47875E・AE47876E・AE47877E・AE47878E)>

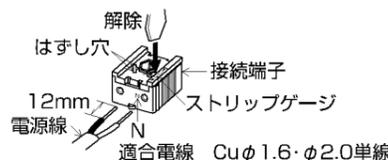


1 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。はずし時ははずし穴に幅6mmのマイナスドライバーを差し込み、電源線を抜く。

※D種(第三種)接地工事を行なう。

△警告 電源の接続を確実に行ってください。接続が不完全な場合は火災の原因になります。

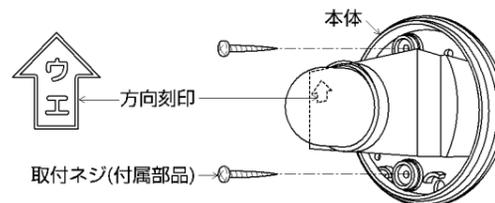


2 本体を取付ける

<壁に取付ける場合>

方向刻印の指示に従って、付属の取付ネジで取付ける。

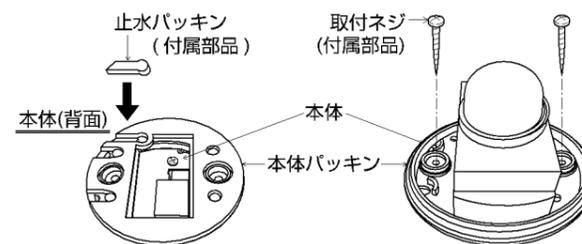
△警告 方向刻印に従って取付けてください。指定方向以外に取付けた場合は火災・感電によるけがの原因になります。



<門柱に取付ける場合>

本体(背面)に付属の止水パッキンを貼付けた後、付属の取付ネジで取付ける。

※止水パッキンを必ず貼付けてください。

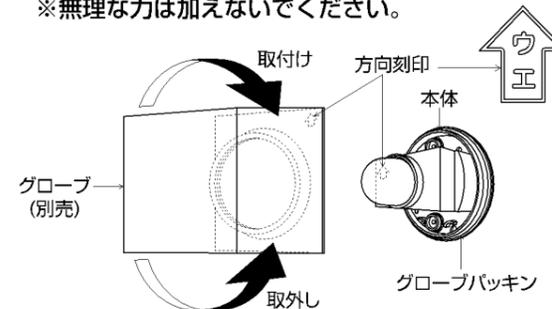


3 グローブ(別売)を取付ける

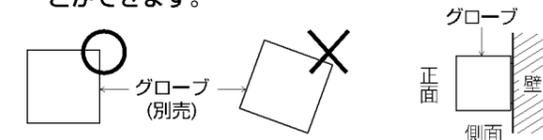
グローブの方向刻印に従い、グローブを本体に合わせ、矢印方向(取付け)に回して取付ける。この時、グローブパッキンがよじれたりしないように確実に取付ける。

※グローブを取外す場合は矢印方向(取外し)に回して取外す。

※無理な力は加えないでください。



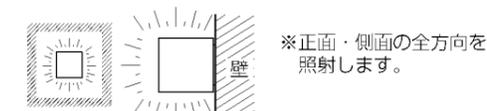
※グローブの向きを調節してください。
※別売のグローブを使用して照射方向を指定することができます。



<別売グローブ>

別売グローブは以下の4種類になります。

●AE47875Eの場合

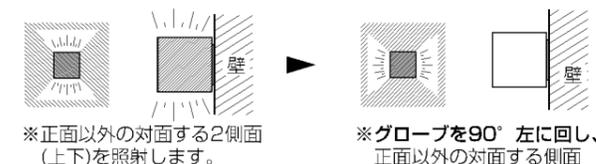


●AE47876Eの場合



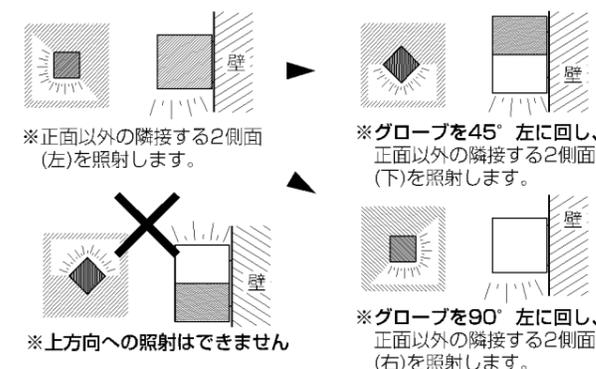
●AE47877Eの場合

(※このグローブには方向性があります。)



●AE47878Eの場合

(※このグローブには方向性があります。)



4 点灯の確認を行なう

❗ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- ホテルスイッチなど、電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、ホテルスイッチタイプ以外のスイッチを使用してください。

● お願い ●

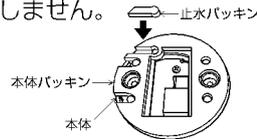
止水パッキン



<門柱に取付ける場合>

止水パッキンを本体に貼付けて使用してください。

※壁に取付ける場合は使用しません。



施工者様へのお願い

この器具は防水構造ですが、

取付面との間に隙間があると浸水します。

取扱説明書に従い、防水シール材等を使用し確実に防水処理をおこなってください。

施工上の不備による不具合品の返品はお受けできませんのでご注意ください。

型番 AU47868L・AU47869L

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル (全国共通番号) 電話 0570-055123

受付時間：9:00～17:30
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル (全国共通番号) 電話 0570-015123

FAX 0570-025123

受付時間：9:00～17:30
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などに変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2018年4月現在)

愛情点検 ★長年ご使用の照明器具の点検を！

ご使用の際このような症状はありませんか

- スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
- プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
- プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- コードに傷や痛みが見られる。
- グローブ、セードなどにひびが見られる。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。

安全に関するご注意

- 照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
- 周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

<保証について>

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
- ランプ(LED電球含む)・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 保証期間でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
 - (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2)お買い上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (5)施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店またはコイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 安定器・LED電源/モジュール:3年間	取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号
お買上年月日	
お名前	
ご住所	
電話 ()	

再生紙を使用しています。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
！ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。
！ 厳守	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。
！ 厳守	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。
！ 厳守	器具を布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。
！ 厳守	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。→アースが不完全な場合、感電の原因になります。
！ 厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
！ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
！ 厳守	このような場所には取付けしないでください。土壌のしっかりした場所に取付けてください。→火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。
！ 厳守	<p>湿気が多い場所 振動や衝撃の多い場所 不安定な場所 浸水のおそれがある場所 傾斜している場所 草木などが成長しておおわれそうな場所</p>

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
！ 厳守	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。
！ 厳守	埋込ボックス内に水がたまらないように必ず排水処理を行ってください。→絶縁不良による感電および腐食によるポール折れの原因になります。
！ 厳守	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。
！ 厳守	ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの取付けや、器具の近くにストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。

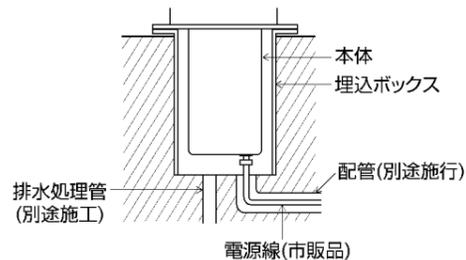
■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AU47868L	AC100V	0.10A	5.7W	LED
AU47869L		0.07A	3.5W	

■施工前の確認

1 設置場所を確認する

- 不安定な場所、状態で使用しない。
- 積雪の期間は器具を取外すか、雪に埋もれないようにする。
- 漏電・故障・損傷の原因になります。
- 埋込ボックスは土壌のしっかりした場所に設置する。
※砂地などの土質の軟らかい場所に設置する場合は、コンクリートなどで埋込ボックスを固定してください。
- 埋込ボックスと本体の間に水が入るのでたまらないように排水処理をおこなう。
- 漏電・故障・損傷の原因になります。
- 電源線(市販品)は仕上がり外径φ8~φ10(3芯)を使用する。

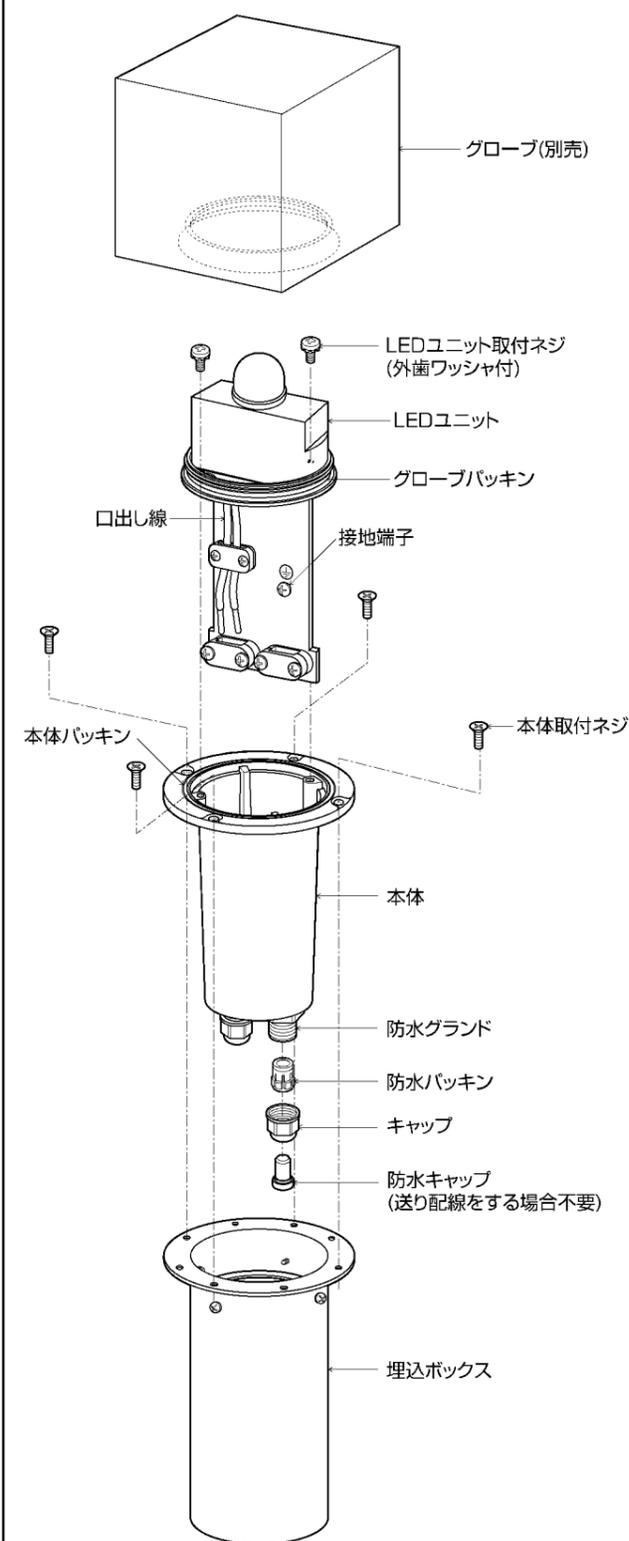


2 施工に関しては電気設備基準・内線規程に従って行なう

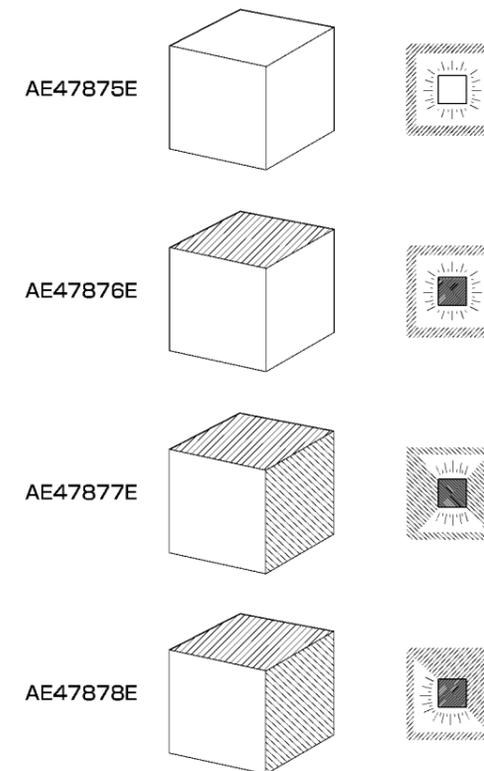
■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。

<灯具(AU47868L・AU47869L)>

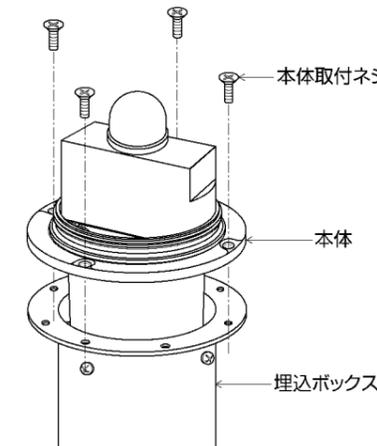


<別売グローブ(AE47875E・AE47876E・AE47877E・AE47878E)>



1 本体を取外す

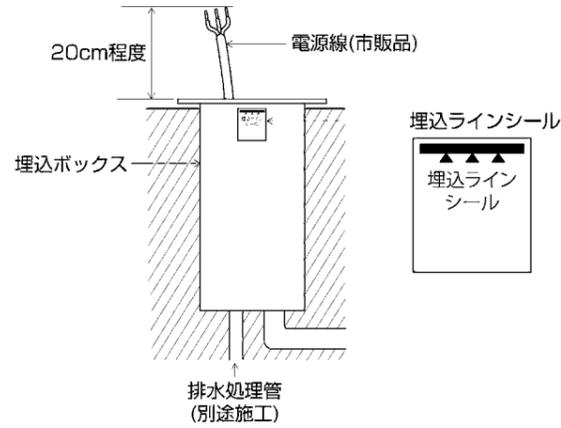
本体取付ネジを取外し、埋込ボックスから本体を取外す。



2 埋込ボックスを設置する。

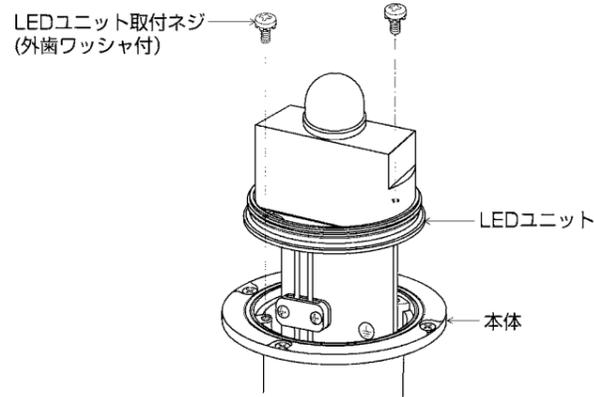
埋込ボックスに電源線を通し、排水処理をした地中に設置する。電源線の長さは埋込ボックスの長さよりも20cm程度長くしておく。

※埋込ラインを越えて埋込まないでください。
感電・漏電・損傷の原因になります。



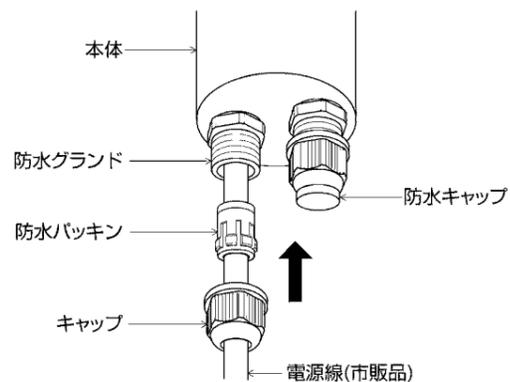
3 LEDユニットを取外す

LEDユニット取付ネジを取外し、本体よりLEDユニットを取外す。



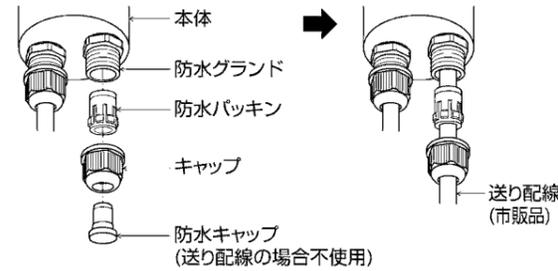
4 電源線を本体に通す

電源線にキャップ、防水パッキンを通して電源線を防水グランドに通してください。



<送り配線をする場合>

片側のキャップ、防水キャップ、防水パッキンを取外し、送り配線にキャップ、防水パッキンを通してから送り配線を防水グランドに通してください。
この時防水キャップは使用しません。

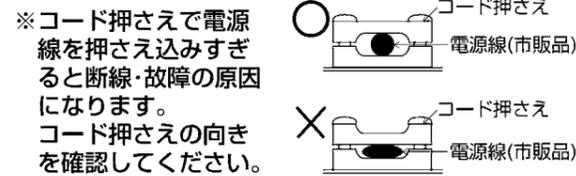


5 電源線を接続する

※送り配線を使用する場合も同様に接続する

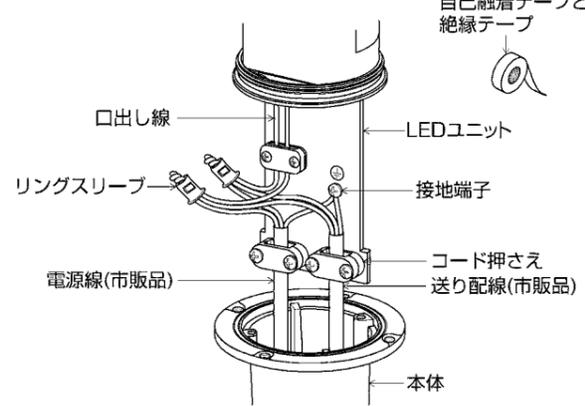
①コード押さえで、電源線をLEDユニットに固定する。

<電源線> ●丸型ケーブル(外径: φ8~φ10mm)

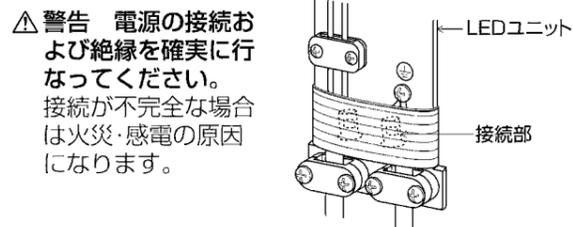


②電源線と口出し線を確実に接続し、防水および絶縁処理を行なう。

※D種(第三種)接地工事を行なう。



③接続部が上に向くようにテープなどで巻き付ける。

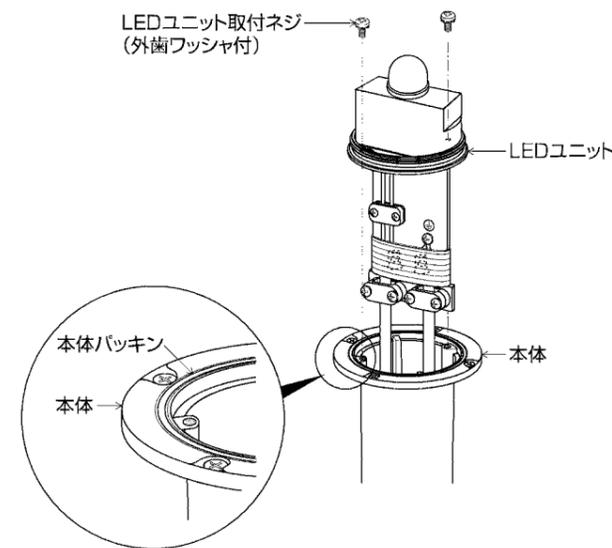


⚠警告 電源の接続および絶縁を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災・感電の原因になります。

6 LEDユニットを取付ける

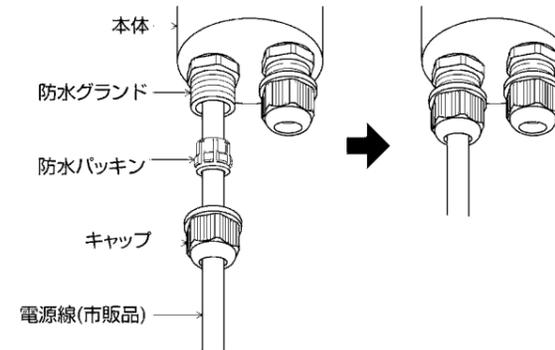
本体にLEDユニットを合わせ、LEDユニット取付ネジで取付ける。

※本体パッキンが本体のみぞに入っていることを確認し、確実に取付ける。

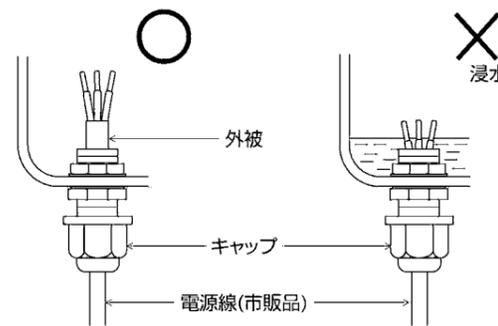


7 電源線を固定する

防水パッキンを防水グランドに合わせ、キャップを確実に締め付ける。

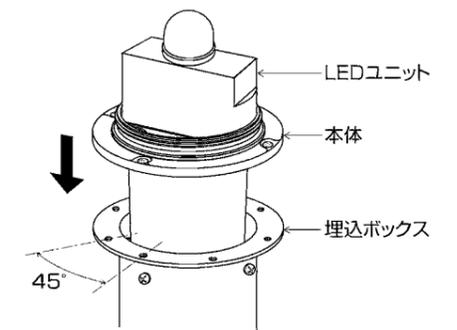


※器具内に電源線の外被が出ている状態でキャップを確実に締め付けてください。浸水の原因になります。



8 本体を取付ける

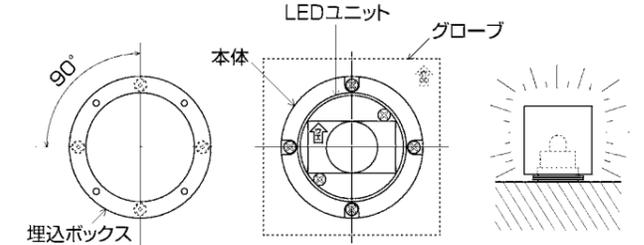
①本体を埋込ボックスの中へ入れる。



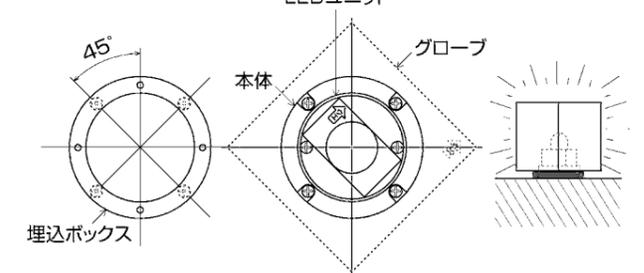
②方向を決める。

埋込ボックスの上にはあらかじめ45° 間隔で孔が空いていますのでお好みに合わせて角度を調節してください。
別売のグローブを使用して照射方向の設定ができます。

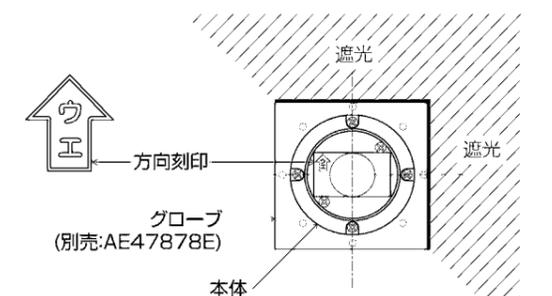
<90° の場合>



<45° の場合>

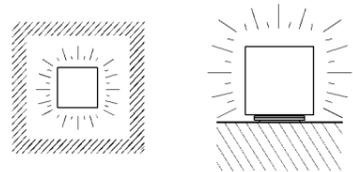


※注意・別売グローブ(AE47878E)の場合
下図を参考に本体を取付けてください。
グローブを取付けた時、本体の方向刻印に対して右上が遮光されます。



※別売のグローブを使用して照射方向を指定することができます。本体を固定する前にグローブによる照射方向をご確認ください。

<AE47875E(別売)の場合>

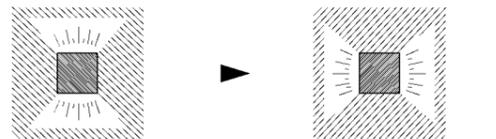


<AE47876E(別売)の場合>

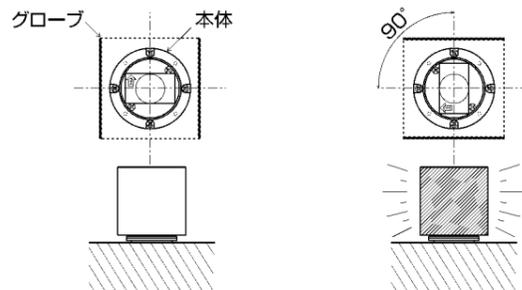


<AE47877E(別売)の場合>

※このグローブには方向性があります。
※グローブを一度締めてから左に90°までまわして使用することができます

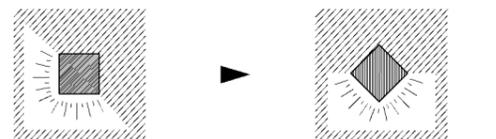


本体を90°左に回した場合

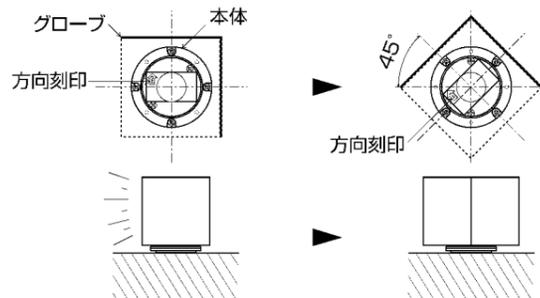


<AE47878E(別売)の場合>

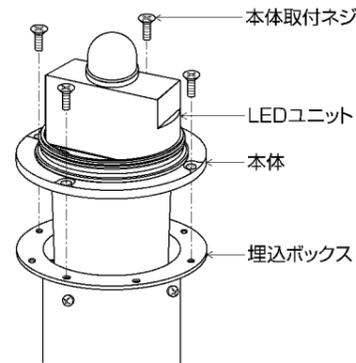
※このグローブには方向性があります。
※グローブを一度締めてから左に90°までまわして使用することができます



本体を45°左に回した場合



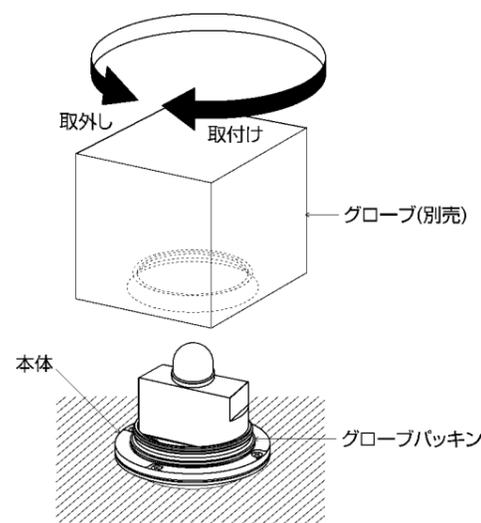
③本体を埋込ボックスに固定する。
本体を埋込ボックスに合わせ、本体取付ネジで取付ける。



9 グローブ(別売)を取付ける

グローブを本体に合わせ、矢印方向に回して取付ける。この時、グローブパッキンがよじれたりしないように確実に取付ける。

※無理な力は加えないでください。
※グローブを一度締めてから左にまわして調節することができます。



※適用する別売グローブは以下の4種類です。
AE47875E・AE47876E
AE47877E・AE47878E
詳しくは施工手順8を参考に取付けてください。

10 点灯の確認を行なう

! 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- ホタルスイッチなど、電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、ホタルスイッチタイプ以外のスイッチを使用してください。

■LEDユニットについて

- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- LEDの短寿命の恐れがあるため、直接日光が当たる時間帯は点灯しないでください。

■グローブの取外し方 △注意 グローブの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

1 電源を切る

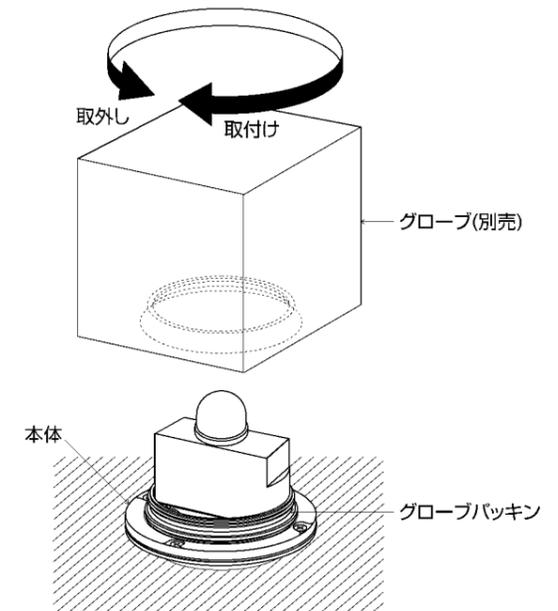
2 グローブを取外す

グローブを矢印方向に回して取外す。

3 グローブを取付ける

グローブを本体に合わせ、矢印方向に回して取付ける。この時、グローブパッキンがよじれたりしないように確実に取付ける。

※無理な力は加えないでください。



■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

型番 AU47870L・AU47871L

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

お客様ご相談窓口のご案内
 修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
 (ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は
お客様相談室
 ナビダイヤル (全国共通番号) 電話 ☎ 0570-055123
 受付時間：9:00～17:30 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

修理・アフターサービスのお問い合わせは
サービスセンター
 ナビダイヤル (全国共通番号) 電話 ☎ 0570-015123
 FAX ☎ 0570-025123
 受付時間：9:00～17:30 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2018年4月現在)

愛情点検		★長年ご使用の照明器具の点検を！	
	ご使用の際このような症状はありませんか ●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。 ●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。 ●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●コードに傷や痛みが見られる。 ●グローブ、セードなどにひびが見られる。		ご使用中 故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。

安全に関するご注意
 ●照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
 ●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
 ●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

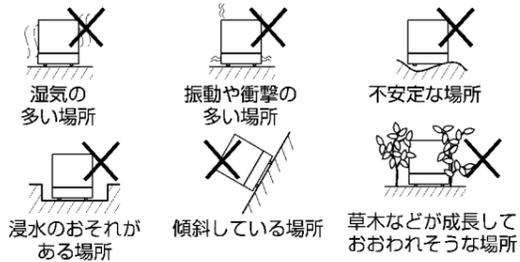
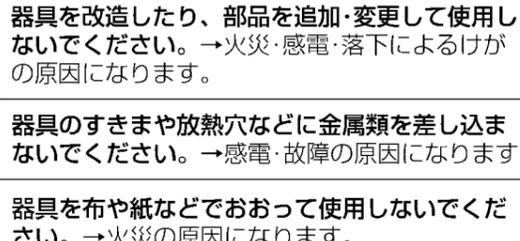
<保証について>
 1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
 2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
 3. ランプ(LED電球含む)・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。
 4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
 5. 保証期間でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
 (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 (2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 (4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 (5)施工上の不備に起因する故障や不具合
 (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 (7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
 6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
 7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

<アフターサービスについて>
 1. 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店まで申し出ください。
 2. 保証期間を過ぎていた場合は、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
 3. 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。
 4. 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店またはコイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 安定器・LED電源/モジュール:3年間	取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号
お買上年月日	
お名前	
ご住所	
電話 ()	

警告		この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
！ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	禁止	電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだり、踏んだりしないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
禁止	この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。→火災・感電の原因になります。		電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
	禁止	この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。→早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障などの原因になります。	電源コードは足を引っ掛けそうな場所には合わせないでください。→火災・転倒・落下によるけがの原因になります。
禁止		このような場所には取付けしないでください。土壌のしっかりした場所に取付けてください。→火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。	ぬれた手で差込プラグを触らないでください。→感電の原因になります。
	！ 厳守		アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。→アースが不完全な場合、感電の原因になります。
長期間使用しない場合は差込プラグを抜いてください。→長期間の外出やご旅行のときは安全のため、コンセントから抜いてください。			
！ 厳守		表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。	
		異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。	
！ 厳守	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。		
！ 厳守	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。		
！ 厳守	器具を布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。		

⚠ 注 意		この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。	 禁止	電源コードをコンクリートや土などで埋めないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。	 厳守	ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの取付けや、器具の近くにストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。
	差込プラグを抜くときは必ず差込プラグを持って抜いてください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。		照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。

■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AU47870L	AC100V	0.10A	5.7W	LED
AU47871L		0.07A	3.5W	

■施工前の確認

1 設置場所を確認する

- 不安定な場所、状態で使用しない。
- 積雪の期間は器具を取外すか、雪に埋もれないようにする。
漏電・故障・損傷の原因になります。

2 器具を持ち運ぶ場合は

差込プラグを抜く。

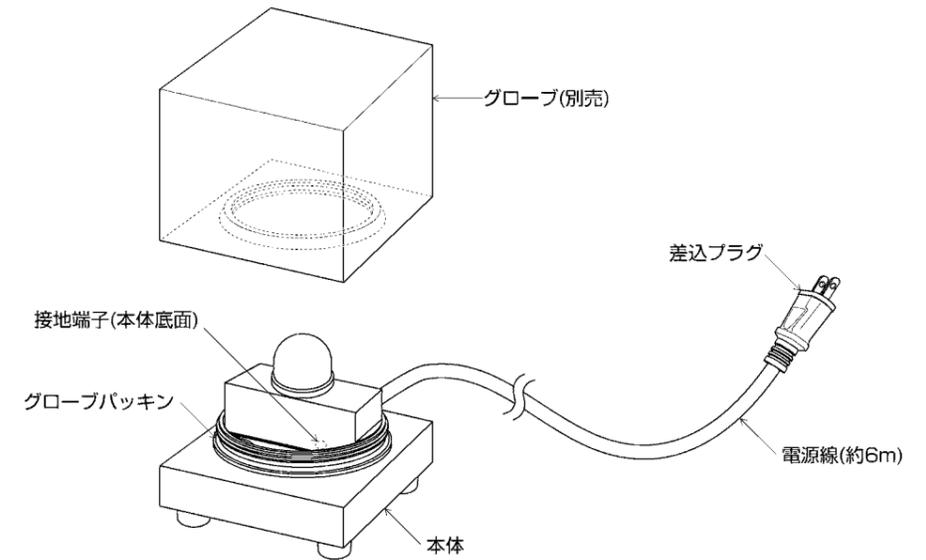
3 屋外で使用する場合は

防水コンセントを使用する。

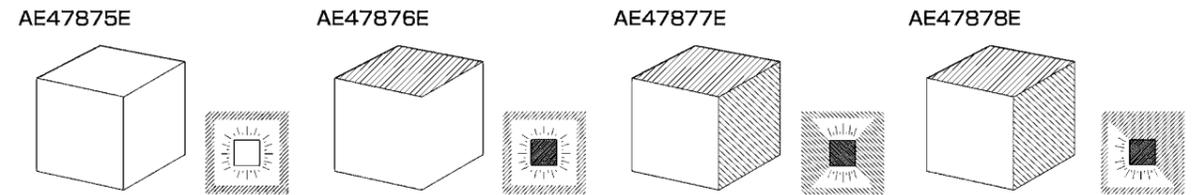
■施工手順 ⚠注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。

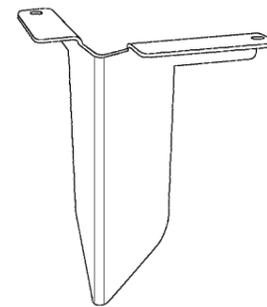
<灯具(AU47870L・AU47871L)>



<別売グローブ(AE47875E・AE47876E・AE47877E・AE47878E)>



<別売:スパイク(AE47874E)>

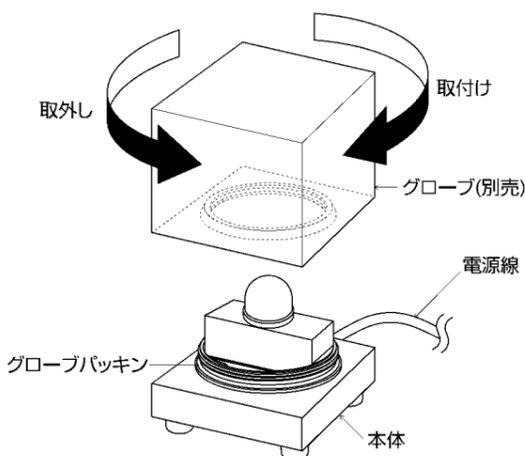
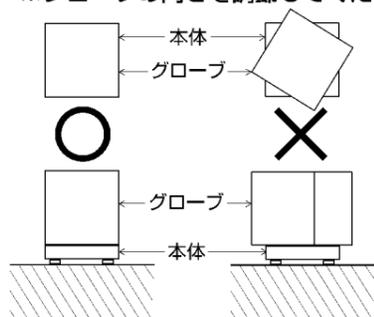


1 グローブ(別売)を取付ける

グローブを本体に合わせ、矢印方向に回して取付ける。この時、グローブバックキがよじれたりしないように確実に取付ける。

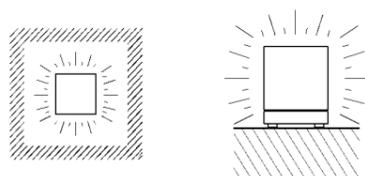
※無理な力は加えないでください。

※グローブの向きを調節してください。



※別売のグローブを使用して照射方向を指定することができます。

<AE47875E(別売)の場合>

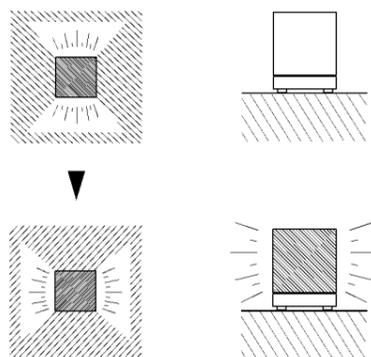


<AE47876E(別売)の場合>



<AE47877E(別売)の場合>

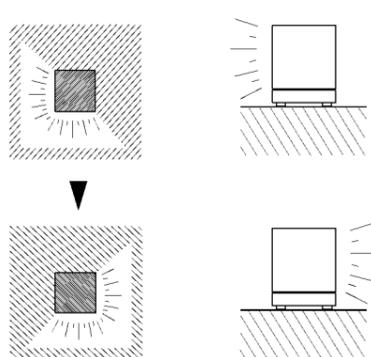
※このグローブには方向性があります。



グローブを90°左に回した場合

<AE47878E(別売)の場合>

※このグローブには方向性があります。

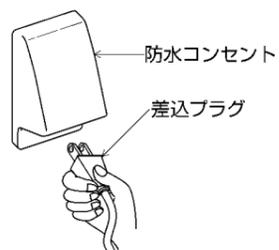


グローブを90°左に回した場合

2 D種(第三種)接地工事を行なう

3 差込プラグを接続する

防水コンセントに差込プラグを差し込む。

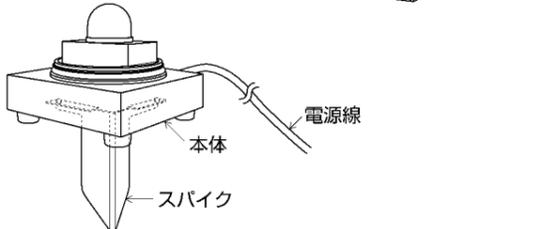
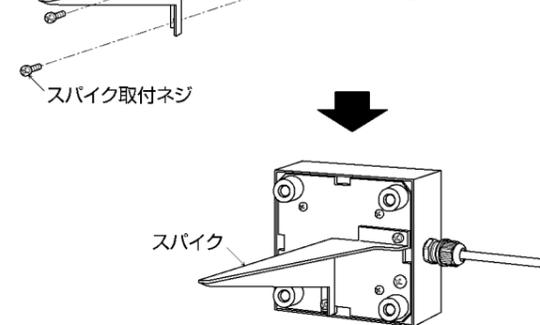
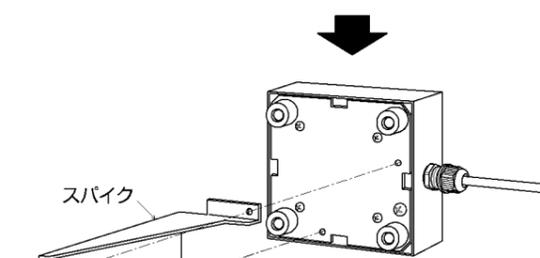
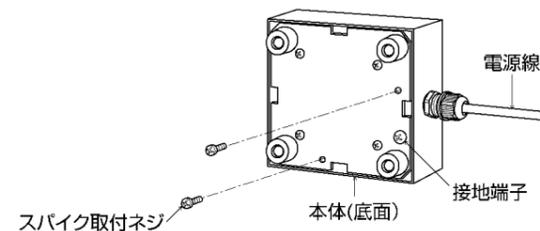
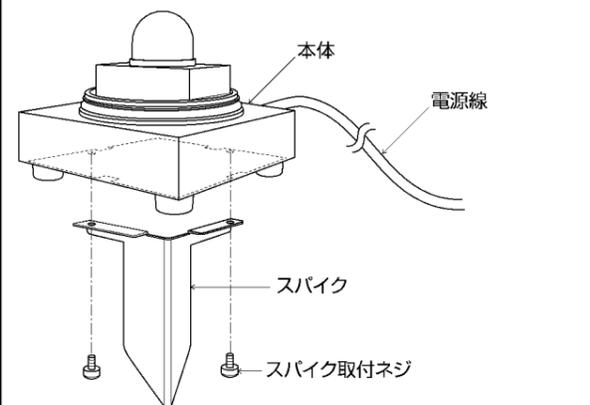


4 点灯の確認を行なう

<別売:スパイク (AE47874E)を使用する場合>

1 本体にスパイクを取付ける

- ①本体底面についているスパイク取付ネジを取外す。
- ②本体にスパイクを合わせ、スパイク取付ネジで取付ける。



2 D種(第三種)接地工事を行なう

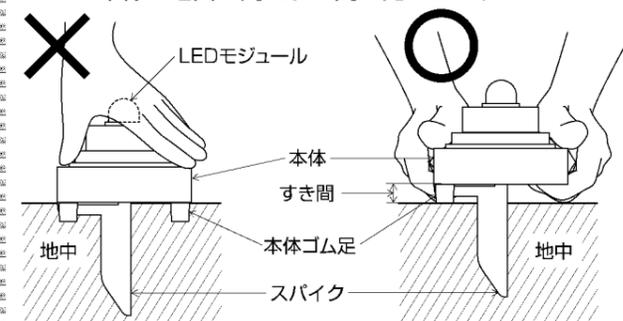
3 スパイクを埋め込む

スパイクを地中に埋め込む。

※スパイクを埋め込むときにLEDモジュールを直接上から押さないでください。破損の原因になります。

※本体のゴム足部分を地中に埋め込まないでください。感電・漏電・損傷の原因になります。

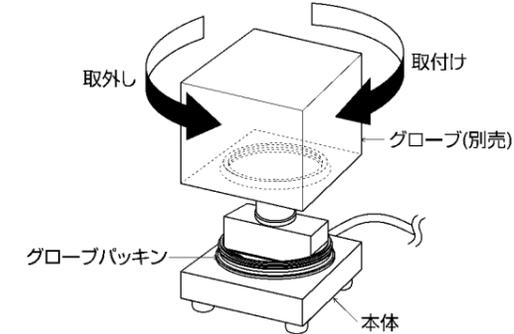
※本体と地面の間にすき間が発生します。



4 グローブ(別売)を取付ける

グローブを本体に合わせ、矢印方向に回して取付ける。この時、グローブバックキがよじれたりしないように確実に取付ける。

※無理な力は加えないでください。



※別売のグローブ(AE47875E・AE47876E・AE47877E・AE47878E)を使用して照射方向を指定することができます。照射方向は施工手順1を参照ください。

5 差込プラグを接続する

防水コンセントに差込プラグを差し込む。



6 点灯の確認を行なう

! 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- ホタルスイッチなど、電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、ホタルスイッチタイプ以外のスイッチを使用してください。

■LEDユニットについて

- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- LEDの短寿命の恐れがあるため、直接日光が当たる時間帯は点灯しないでください。

■グローブの取外し方 △注意 グローブの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

1 差込プラグを抜き電源を切る

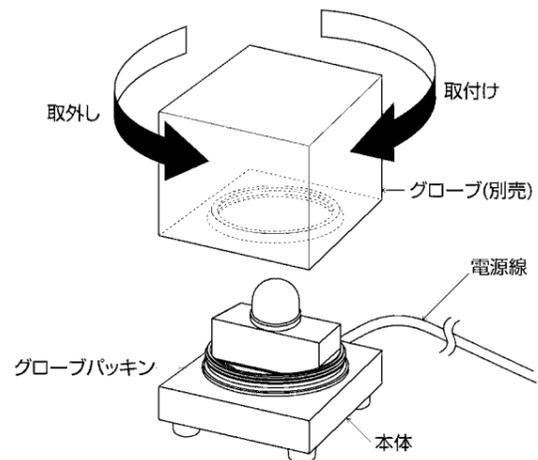
2 グローブを取外す

グローブを矢印方向に回して取外す。

3 グローブを取付ける

グローブを本体に合わせ、矢印方向に回して取付ける。この時、グローブパッキンがよじれたりしないように確実に取付ける。

※無理な力は加えないでください。



■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。